

# 環境に優しい公用車に

小平町「発電キット」設置

窒素酸化物など排出抑制



公用車への新しい発電キットの取り付け

△」を設置し、十四日、試験運行した。

このシステムは、パイオエンジニアリング社が開発したSVOディーゼルキットを装着。廃植物油をディーゼル用燃料として利用でき、これにより、廃油などの処理経費やエネルギーコストを減らせる。燃料は、軽油と植物油の切り替えが可能で、併用もできる。軽油に比べ、大気汚染の大きな原因となる窒素酸化物、二酸化炭素などの排出量を低く抑えられる。

町は、同社の燃焼試験で、排ガス成分の窒素酸

【小平】町は、既存の公用車一台に、環境汚染の抑制に対応する「SVOディーゼル発電システム